



地域づくり講演会の様子



一昨年に引き続き、庄原市シルバー人材センターから市へ門松としめ縄が寄贈されました。
12月17日、庄原市シルバー人材センター門松作成同好会のメンバー6人が、市役所本庁舎西側玄関へ高さ



玄関に設置された門松とシルバー人材センターの皆さん



寄贈されたメロディー時計



滝口市長から感謝状を受け取る栢川会長

総務課

災厄なき年を祈念して シルバー人材センターが市役所玄関に門松設置

参加者は「グループで地域の特性をつかみ行政のアドバイスを得て実行に移すことが大切だとわかった」「身近で人生経験が豊かな話でとても参考になった」などと話していました。
今後同様の講演会を開催していく予定です。

和所 比支

比和地域づくり講演会を開催 実践事例から地域づくりを学ぶ

比和支所と比和まちなか活性化会議は12月7日、比和文化会館で比和地域づくり講演会を開催しました。
これは、クラスターのまち実現プロジェクト事業の一環として開催したもので、今回は口和モーター物産館代表の杉谷哲次さんが『人のつながりと地域づくり』と題して講演。参加した住民約60人は、地域づくりのヒントや手法など、杉谷さんが地域で実践した取り組みや経験談に耳を傾けました。



主演のパク・シニョンさん(左)とキム・アジュンさん(右)



宝蔵寺での撮影風景



抱負を語るキム・アジュンさん

韓国ドラマ「Sign」の撮影が1月12日～18日にかけて、庄原市や尾道市などを舞台に行われました。
これは、備北地域としまなみ海道の観光の魅力を韓国のテレビドラマで発信し、ロケ地巡りなどの外国人旅行者の誘客を図るため、中国運輸局と庄原市、尾道観光協会がビジストジャパン地方連携事業の一環として招致したものです。
庄原での撮影は、16日～18日にかけて国営備北丘陵公園、まほろばの里、宝蔵寺(東本町)、県立広島大学庄原キャンパスの市内4カ所をメインに行われました。現地スタッフ、エキストラとして市内外から約170人の協力を得て撮影は進められました。

方が庄原ロケを支えました。大雪などの影響でスケジュールがずれ込んで、撮影が深夜から早朝に及ぶこともありましたが、18日早朝にロケは無事終了しました。
今回のロケは、韓国で口蹄疫がまん延している中で行われたため、関係者の靴裏などの消毒を徹底・実施するとともに、畜産農家の方には、取り組みまれている防疫対策を引き続き徹底いただくよう呼びかけました。
撮影された場面は、1月27日・2月2日の2日間に分けて約45分間、韓国全土で放映。このドラマを見た国内外の方がロケ地観光で大勢訪れることが期待されます。

総務課

市民ホールに楽しい調べ 国際ソロプチミスト庄原がメロディー時計を寄贈

市役所市民ホールに12月16日、メロディー時計が設置されました。
この時計は、国際ソロプチミスト庄原から市へ寄贈されたアナログ式の掛け時計で、一時間ごとに6種類の楽しいメロディーが流れ、それに合わせて文字板が動く仕掛けになっています。

市民の憩いの広場として利用されている市民ホールに楽しい時間が刻まれ、さらに親しみやすく、やすらげる空間となりました。
国際ソロプチミスト庄原の栢川良枝会長は「少しでも市役所が明るくなれば」と話していました。

義援金の公表についてお詫びと訂正

広報しょうばら1月号に掲載しました平成22年7月16日発生庄原豪雨災害の義援金などの名簿は、礼状の発送時に公表の同意をお伺いし、同意が得られた方のみ掲載しています。口座振込で義援金をお送りいただいた一部の方や、受け付け時に住所の確認ができなかった方などは、掲載の同意確認が得られないため、お名前を掲載することができませんでした。

説明不足でご不快な思いをされた方に、謹んでお詫び申し上げます。

●義援金名簿に誤りがありました。訂正しお詫び申し上げます。

(誤)	(正)
● 井西 正則	→ 北自治振興区須川自治会
● 新田重吉朗	→ 新田重吉郎

●義援金領収書の送付

義援金を口座振込いただいた一部の方など、住所がわからない方には領収書を送付していません。領収書が必要な方は、ご連絡ください。

問い合わせ

高齢者福祉課介護保険係 ☎0824-73-1167